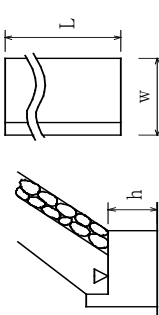
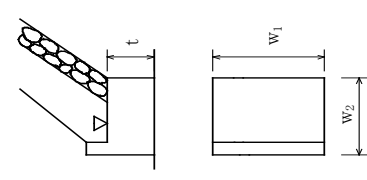
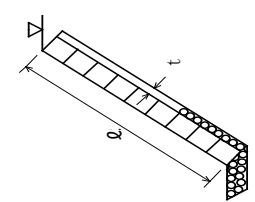
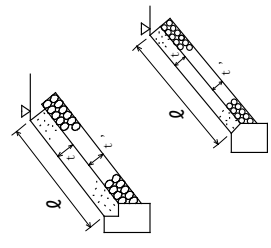
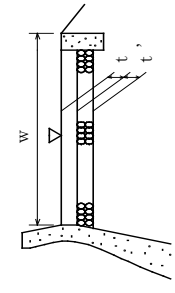
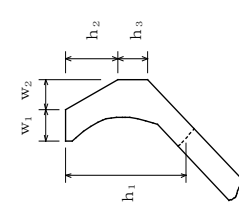


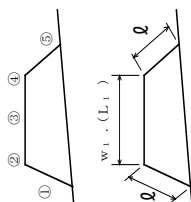
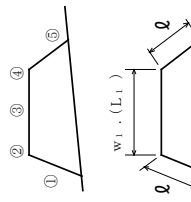
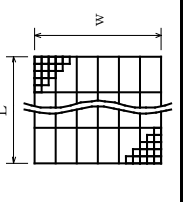
出来形管理基準及び規格値

編		章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
7	河川海岸編	1	堤防・護岸	5		場所打コンクリート工	基準高 ∇	± 30	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-5-5	
							幅 w	-30				
							高さ h	-30				
							延長 L	-200				
7	河川海岸編	1	堤防・護岸	6		海岸コンクリートブロック工	基準高 ∇	± 50	ブロック個数40個につき1ヶ所の割合で測定。基準高、延長は施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-5-6	
							ブロック厚 t	-20				
							ブロック縦幅 w_1	-20				
							ブロック横幅 w_2	-20				
							延長 L	-200				
7	河川海岸編	1	堤防・護岸	6		海岸コンクリートブロック工	基準高 ∇	± 50	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-6-4	
							法長 ϕ	$\phi < 5m$				-100
								$\phi \geq 5m$				$\phi \times (-2\%)$
								厚さ t				-50
								延長 L				-200

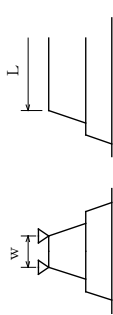
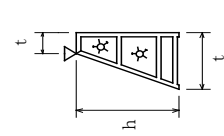
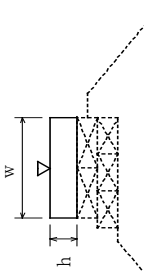
出来形管理基準及び規格値

編		章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
7	河川海岸編	1	堤防・護岸	5		コンクリート被覆工	基準高 ∇	± 50	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-6-5	
							法長 ϕ	$\phi < 3m$				-50
								$\phi \geq 3m$				-100
							厚さ t	$t < 100$				-20
								$t \geq 100$				-30
							裏込材厚 t'	-50				
							延長 L	-200				
7	河川海岸編	1	堤防・護岸	2		コンクリート被覆工	基準高 ∇	± 50	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-8-2	
							幅 w	-50				
							厚さ t	-10				
							基礎厚 t'	-45				
							延長 L	-200				
7	河川海岸編	1	堤防・護岸	3		波返工	基準高 ∇	± 50	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-9-3	
							幅 w_1, w_2	-30				
							高さ $h < 3m$ h_1, h_2, h_3	-50				
							高さ $h \geq 3m$ h_1, h_2, h_3	-100				
							延長 L	-200				

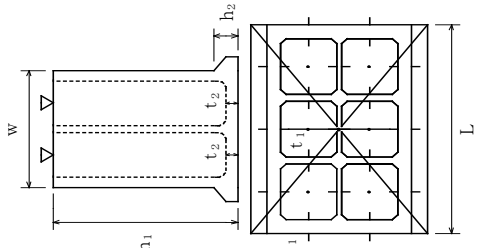
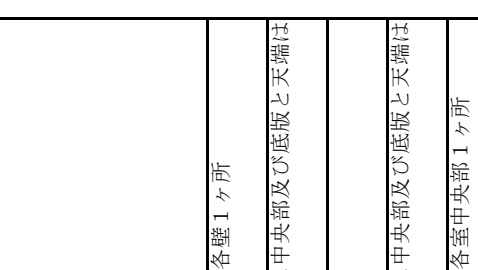
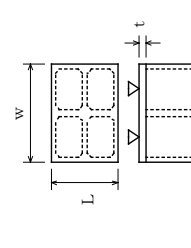
出来形管理基準及び規格値

編		章	節	条	枝番	工	種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	4		捨石工		基礎高▽	本均し	±50	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-4-4	
									表面均し	±100				
									荒均し	±500				
									被覆均し	±300				
									法	±500				
									天端幅 w_1	±300				
									天端延長 L_1	±300				
									幅	±100				幅は施工延長40m (測点間隔25mの場合又は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。
									延長	-100				
									天端延長 L_1	-200				
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5		吸出し防止工		基礎高▽	本均し	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-4-5	
									表面均し	±100				
									荒均し	±500				
									被覆均し	±300				
									法	±500				
									天端幅 w_1	±300				
									天端延長 L_1	±300				
									幅	±100				幅は施工延長40m (測点間隔25mの場合又は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。
									延長	-100				
									天端延長 L_1	-200				
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5		捨石工		基礎高▽	本均し	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-5-2	
									表面均し	±100				
									荒均し	±500				
									被覆均し	±300				
									法	±500				
									天端幅 w_1	±300				
									天端延長 L_1	±300				
									幅	±100				幅は施工延長40m (測点間隔25mの場合又は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。
									延長	-100				
									天端延長 L_1	-200				

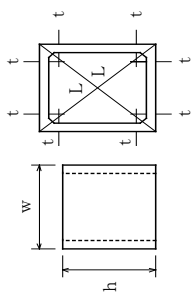
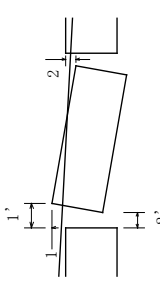
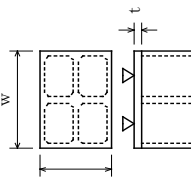
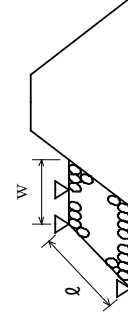
出来形管理基準及び規格値

編		章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値		測定基準	測定箇所	摘要
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	5	海岸コンクリートブロック工	▽	(層積)ブロック規格26t未満	±300	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。延長は、センターラインで行う。	7-2-5-5		
								(層積)ブロック規格26t以上	±500				
								(乱積)	±ブロックの高さの1/2				
							天端幅 w	±ブロックの高さの1/2					
							天端延長 L	±ブロックの高さの1/2					
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	9	石積工	基準高 ▽	±50	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	7-2-5-9			
							厚さ t	-50					
							高さ h	-50					
								-100					
							延長 L	-200					
								1 施工箇所毎					
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	10	場所打コンクリート工	基準高 ▽	±30	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	7-2-5-10			
							幅 w	-30					
							高さ h	-30					
							延長 L	-200					

出来形管理基準及び規格値

編		章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要		
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)	バラストの基準高▽	±100	各室中央部1ヶ所		7-2-5-11		
							コンクリート	±50					
		7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	壁厚 t1	±10	底版完成時、各壁1ヶ所		7-2-5-11
									幅 w	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は 両端		
									高さ h1	+30, -10	完成時、四隅		
									長さ L	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は 両端		
									底版厚さ t2	+30, -10	底版完成時、各室中央部1ヶ所		
									フーチング高さ h2	+30, -10	底版完成時、四隅		
									法線に対する出入 1、2	ケーソン重量2000 t未滿 ±100	据付完了後、両端2ヶ所		
									据付目地間隔 1'、2'	ケーソン重量2000 t以上 ±150	据付完了後、天端2ヶ所		
7	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	3	ケーソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリート ロック	基準高▽	±30	1室につき1ヶ所(中心)		7-2-5-11		
							厚さ t	±30					
							幅 w	±30					
							長さ L	±30					

出来形管理基準及び規格値

編		章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
7	河川海岸編	2	突堤本体工	12	1	セルラー工 (セルラー工製作)	壁厚 t	±10	型枠取外し後全数		7-2-5-12
							幅 w	+20, -10			
							高さ h	+20, -10			
							長さ L	+20, -10			
7	河川海岸編	2	突堤本体工	2	2	セルラー工 (セルラー工据付)	法線に対する出入 1、2	±50	据付後ブロック1個に2ヶ所(各段毎)		7-2-5-12
							隣接ブロックとの間隔1'、2'	50以下			
							陸上基準高▽	±30			
							水中	±50			
7	河川海岸編	2	突堤本体工	12	3	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンクリートブロック	厚さ t	±30	1室につき1ヶ所(中心)		7-2-5-12
							幅 w	±30			
							長さ L	±30			
							陸上基準高▽	±30			
7	河川海岸編	2	根固め工	2		捨石工	異形ブロック据付面(乱積)の高さ	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-6-2
							異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ	±300			
							法長 l	-100			
							天端幅 w	-100			
							天端延長 L	-200			

出来形管理基準及び規格値

編		章	節	条	枝番	工 種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
7	河川海岸編	突堤・人工岬	6	根固め工		根固めブロック工	基準高▽	層積	±300	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-6-3		
							乱	± t / 2						
							厚	t	-20				幅、厚さは40個につき1ヶ所測定。	
							層積	積	-20					
							幅	w ₁ w ₂	- t / 2					
							延長	L ₁ L ₂	-200					
							層積	積	- t / 2					1 施工箇所毎
							乱	積						
							延長	L ₁ L ₂						
							層積	積						
幅	w ₁ w ₂													
延長	L ₁ L ₂													
層積	積													
乱	積													
厚	t													
幅	w ₁ , w ₂													
延長	L ₁ , L ₂													
7	河川海岸編	2	7	消波工		消波ブロック工	基準高▽	層積	±300	施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所。延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-7-3		
							乱	± t / 2						
							厚	t	-20				幅、厚さは40個につき1ヶ所測定。	
							層積	積	-20					
							幅	w ₁ , w ₂	-200					
							延長	L ₁ L ₂						
							層積	積						
							乱	積						
							厚	t						
							幅	w ₁ , w ₂						
延長	L ₁ L ₂													
層積	積													
乱	積													
7	河川海岸編	3	3	海城堤基礎工		捨石工	本均し	±50	施工延長10mにつき、1 測点当たり5点以上測定。		7-3-3-3			
							荒均し	±500						
							異形ブロック付面(乱積)以外の高さ	±300						
							異形ブロック付面(乱積)の高さ	±500						
							被覆均し	±300						
							異形ブロック付面(乱積)以外の高さ							
							異形ブロック付面(乱積)の高さ							
							法	長 ℓ				-100	幅は施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。	
							天端	幅 w ₁				-100		
							天端	延長 L ₁				-200		